

田んぼの生きもの調査

佐渡インストラクター

検定・講習会



田んぼの生きものの種同定ができ、
地域の生きもの調査活動指導などができる
インストラクターの検定試験と講習会を開催します。
今年の夏は、田んぼ生きものの先生になって遊んでみませんか？

検定講習会

3月8日(土) 13:00～16:30 (12:30 受付開始)

9日(日) 10:00～11:30 (9:30 受付開始)

受講資格：
・アシスタント講習会初級 or 中級修了者
・第1回インストラクター検定合格者
・生きものが好きでチャレンジしたい人

検定

3月9日(日) 13:00～15:00

受験資格：インストラクター検定講習会修了者

トキ交流会館 (佐渡市新穂潟上 1101-1)

3,000円 (島外 5,000円)

※ 第1回インストラクター検定合格者の講習会参加は1,000円
参加費は、8日受付時にお支払ください

● 場所

● 費用

(講習会&検定)

● 申込締切日

3月3日(月)

講義タイトルと講師紹介

3月8日(土)



林 鷹央さん(はやしたかお) :

1 限目 「生きもの調査同定技術の圃場実習」
「田んぼの動物に関する種の同定手法と指導技法」

NPO 法人メダカのがっこうの生きもの調査担当。武蔵野美術大学大学院卒業後、デザイナー、自然保護団体を経て、田んぼの生きもの調査に関わる。生態、文化、身体感覚などの角度から田んぼの生きものへのアプローチをしている。生きものマスター協会会長。

3月9日(日)



原 耕造さん(はらこうぞう) :

2 限目 「農業・環境・経済等生きもの調査に関連する総合知識と発想法」
「生きもの語りに関する技法」

2008年よりNPO 法人生物多様性農業支援センター理事長。全農入社時には全国各地の農家と語りながら仕事を行ってきた。その後、ドイツ駐在事務所、大消費地販売推進部、SR推進事務局等を経て退職し、現在にいたる。全国各地の生産者・消費者グループと連携し、田んぼの生きもの調査を核とした生物多様性の普及活動・人材育成を行っている。



西牧孝行さん(にしまき たかゆき) :

3 限目 「世界農業遺産(GIAHS)の取り組み」

佐渡米の販売担当のほか、世界農業遺産や低炭素むらづくり事業を主に取り組んでいる。今年度は、特に消費者、企業など多様な主体が参加する体験交流ツアーなどで、世界農業遺産の価値を発信する活動に力を入れている。佐渡市農林水産課生物多様性推進室。

持参テキスト(必須)

- ・「田んぼの生きもの全種リスト」 500円 ※テキストは、当日会場でも販売します。
- ・「田んぼの生きもの指標」 1,500円
- ・「田んぼのめぐみ 150」 1,000円
- ・「田んぼのまなざし」 1,000円

検定科目

- ① 農業・環境・経済等生きもの調査に関連する総合知識と発想法
- ② 生きもの語りに関する取り組み
- ③ 世界農業遺産の取り組み
- ④ 田んぼの動物に関する種の同定能力と指導技法

● 検定結果発表 3月28日(金)

主催：(社)佐渡生きもの語り研究所、NPO 法人 生物多様性農業支援センター

● 問い合わせ・申込先：(社)佐渡生きもの語り研究所

〒952-0103 佐渡市新穂潟上 1101-1 トキ交流会館内

TEL & FAX： 0259-22-2658 (TEL 平日 9:00 ~ 18:00)

Mail： ikimon@sado-ikimonoken.jp